

令和7年度



上目黒小 学習スタンダード



じゅぎょうまえ 授業前	がくしゅうじゅんび 学習準備	○学習用具(教科書・ノート・したじき・ふでばこ)を出して、重ねておきましょう。 ○えんぴつは、けずっておきましょう。
じゅぎょう 授業 はじめ 始め	あいさつ	○日直・係が号令をかけます。 「気を付け。これから学習をはじめます。」 「はい。よろしくおねがいします。」 ※言い終わってから礼をする。
じゅぎょうちゅう 授業中	はつげんしかた 発言の仕方	○手を挙げるときは、だまってまっすぐ挙げます。 ○名前を呼ばれたら、「はい。」と返事をし、立って伝える相手に体を向けて発言するようにします。 ○「～です。」「～と思います。」など、ていねいな言葉で話しましょう。 ○音読は、教科書や本を両手でもつようにします。 ○友達を呼名するときには、「苗字＋さん」で呼びましょう。
	はなしききかた 話の聞き方	○話はしっかり最後まで聞きましょう。 (相手を見て。いい姿勢で。うなずきながら。笑顔で。おわりまで。)
	ノートのかきかた ノートの書き方	○下じきを使います。線を引くときは定規を使います。 ○日づけ・単元名・めあてなど黒板に書かれた字を、ノートのマス目や線にそってていねいに書くようにしましょう。 めあて: ㊦(赤囲み) まとめ: ㊦(赤囲み) 問題: ㊦㊦(黒囲み) ○字を書くときは、ノートの下には何もおきません。
じゅぎょう 授業 おわり 終わり	あいさつ	○日直・係が号令をかけます。 「気を付け。これで学習をおわります。」 「はい。ありがとうございました。」 ※言い終わってから礼をする。
じゅぎょうご 授業後	かたづけじゅんび 片付け・準備	○次の学習の準備をしてから、休み時間にしましょう。 ○給食の前には、学習用具を全部机の中にしまいます。
きょうしついどうとき 教室移動の時		○机の上に何も置かず、いすをしまいます。 ○専科移動の際は、専科バック(手さげ袋)、防災頭巾、iPad、筆箱を持って担任の先生と移動します。 ○廊下は右側を静かに歩きます。

令和7年度

持ち物	○学習用具は、ランドセルに入れて持ってきます。 ○ランドセルには、キーホルダーはつけません。 ○アイパッドは手に持って登校しません。(ランドセルに入れて運びます。) ○防犯ブザーを身につけましょう。 ○学習に関係のない物や、お金は持ってきません。 ○筆箱は、机の中に入る大きさの物で、箱型でシンプルな物を使う。 ○筆箱の中には、鉛筆(5本)、赤鉛筆(1本)、青鉛筆(1本)、消しゴム(よく消せる物)、定規、名前ペン、を基本とします。 ○かさ立てにおきがさはしません。おきがさをする場合は、教室のロッカーに折りたたみがさを入れておくようにします。 ○携帯電話は、許可書を提出した人だけ、学校に持ってくることができます。校内では使用しません。またランドセルの中に入れておき、学校では取り出しません。 ○国語・算数の教科書、ノート、アイパッドは学校に置かずに、家に持って帰ります。(低学年の人たちは、担任の先生と相談します。)持ち帰らない教科書類は、個人のボックスにしまいます。 ○廊下のフックには、専科バッグ、体操着袋、上履き袋をかける。机の横のフックには、算数巾着、給食袋(ランチマット袋)のみかける。それ以外の持ち物は、ロッカーの中にしまう。
-----	--

ふでばこ
〈筆箱について〉

- 筆箱は、机の中に入る大きさの物で、シンプルな物を使う。
- 筆箱の中身は、鉛筆(5本)、赤鉛筆(1本)、青鉛筆(1本)、消しゴム(よく消せる物)、定規、名前ペンを基本とする。原則、筆箱は箱型とする。

令和7年度



上目黒小 生活スタンダード



4つの「あ」

と

がっこうせいかつ 学校生活



◎「あいさつ」

- ・「おはようございます。」「こんにちは。」「ありがとうございました。」「さようなら。」など、時と場合に応じたあいさつができるようにしましょう。
- ・授業中など、静かにしなければいけないときには、会釈(軽く頭を下げる)するようにします。

◎「あつまり」

- ・昼会は、1時30分開始です。開始時刻に間にあうように準備をしましょう。
- ・中休み終了後は、すばやく教室にもどり、手洗いをしして席につきましょう。(中休みの前に、4校時の準備をしましょう。)

◎「あんぜん」

- ・廊下や階段は、右側を静かに歩きましょう。
- ・校内では、静かに過ごします。(おいかけっこ、プロレスごっこなど、室内で過ごす時にふさわしくない遊びはしない。)

◎「あとしまつ」

- ・みんなで協力して掃除をしましょう。
- ・使用した物をきちんと元にもどしましょう。自分の持ち物の整理整頓をします。
- ・終わったら、手洗いをしましょう。

○ていねいな言葉遣いをし、思いやりのある行動をしましょう。

○相手を傷つける言葉は使いません。

○いじめは絶対にしません。困っている人がいたら、近くの大人に相談しましょう。

○体調の悪いときは、先生に言ってから保健室に行くようにします。

こうがいせいかつ 校外生活



○「だれと・どこへ・何をしに・何時まで」を家の人に伝えてから出かけるようにします。

○夕方5時になったら家に帰ります。(12月、1月は4時30分)

○危ない遊びや人に迷惑をかける遊び(花火・火遊び・公園などの場所の独占)は、しません。

○交通のルールはきちんと守りましょう。

・道路を横断するときには、左右をしっかりと確認する。

・道路への飛び出しや、ななめ横断をしない。

○自転車に乗るときには、きちんとルールを守ります。

・1・2年生は、子どもだけで自転車に乗らないようにする。

・交通規則を守る(交差点での一時停止、二人乗りをしない、ヘルメットを着用)

○デパートや映画館、ゲームセンター(スーパーのゲームコーナーを含む)などには、子どもだけでは行きません。

ふくそう 服装



- 登下校時、1年生は黄色いぼうし、2～6年生は校帽を着用します。1年生は黄色いぼうしを休み時間にも着用します。校帽は校外学習時にも着用します。
- 動きやすい華美ではない服装にしましょう。
- 清潔な髪型にし、髪は染めないようにしましょう。
- 爪はいつも短く切りそろえて、手足を清潔にします。
- ハンカチ・ティッシュを身に付けましょう。
- 夏場の暑いときは、校帽以外の日よけ帽子をかぶり、日差しを防ぐようにします。
- 上ばきのかかとをふみません。
- 1年生は、学校にいる間、名前が見えるように名札をつけます。
- 脱いだ服を腰にまきません。
- 寒い時期のコート類・マフラー・手袋は、登下校中のときだけ身に付けます。登校したら、ランドセルかロッカーの中にしまっておきましょう。
- 体育学習時のときは、決められた服装で学習します。
 - ・体育着のシャツをズボンの中に入れる。
 - ・体育着の下には、長そでのシャツなどを着ない。
 - ・赤白帽をかぶり、ゴムでとめる。
 - ・長い髪はゴムでたばねる。
 - ・ズボンの下に、タイツやレギンスをはかない。
 - ・ニーハイソックスをはかない。
 - ・上着類は、フードやファスナー、ボタンがついているものは着ない。トレーナーなど、安全に運動できるものを着用する。また、ジャージの長ズボンや長そでの体育着を着てもよい。
- 肩掛けポーチは、外遊びのときには外します。

やすみじかん 休み時間



- 天気の良い日は、外で遊びましょう。(具合の悪い人や仕事がある人は、先生に伝える。)
- 校舎内(廊下、階段、特別教室)では遊びません。
- 校舎や体育館の裏側、コンクリートの近くや花だんの間では遊ばないようにしましょう。
- 休み時間、校庭では、サッカーなどのボールをける遊びはしません。
- サッカーやバスケのゴールにぶらさがるとは、しません。
- 使った道具を元の場所にもどして、整理整頓をしましょう。
- 雨の日は、教室や図書室で静かに過ごしましょう。(自由帳や読書、アイパッドなど)
- 一輪車は、鉄棒やアスレチックの近くで遊ぶようにし、校庭の中央では使用しません。
- 遊んだ後は、手洗いをします。

とうこう 登校 げこう 下校	○通学路(決められた道)を通り、安全に注意し、寄り道をせずに正門から登校します。 ○校帽をかぶって登校します。(1年生は、黄色のぼうし) ○8:05~8:15の間に登校するように家を出るようにしましょう。 ○忘れ物があっても家に取りに帰りません。 ○欠席・遅刻・早退の連絡は、H & S で知らせます。8時5分を過ぎた時は、電話連絡をします。 ○早退や遅刻をするときは、必ず家の人に教室まで送り迎えをしてもらいます。 ○先生、友達、地域の人などに、元気よくあいさつをしましょう。 ○朝の支度をしたら、8時20分に着席し、担任の先生を待ちます。
	○下校時刻には正門から出るようにしましょう。 ○通学路を通り、安全に注意して、寄り道をしないで家に帰りましょう。 ○下校途中に、友達の家や習い事には行きません。家に帰ってから行くようにしましょう。 ○忘れ物をした場合も、放課後取りに来ないようにします。どうしても必要な場合は、受付のノートに記入し、職員室にいる先生に言ってから教室に行くようにします。(時間は、4時30分まで。土・日は先生方がいないので、取りに行かない。宿題を忘れた場合も、取りに行かない。) ○下校時刻後に学校に残る場合は、担任や専科の先生と一緒にいる場合だけとします。